

令和7年度

# みえ防災塾

## 受講生募集

女性や若い力 大歓迎!

# 2025

### このような人を育てます

「基礎コース みえ防災コーディネーター育成講座」では

「みえ防災コーディネーター」として防災・減災活動に関して、自然科学分野や人文社会科学分野の知識を持ち、平常時は地域や企業などで自主的に防災啓発活動などを行い、災害時は公的な組織と協働して、復旧・復興活動への支援を担う**地域防災・減災活動に貢献できる人材**を育成します。

「応用コース さきもり応用コース」では

「基礎コース みえ防災コーディネーター育成講座」の人材育成の目標に加えて、「三重のさきもり」として、先進的・実践的な防災・減災のための計画立案とそのマネジメントを行う能力を持つ**地域防災・減災リーダー**を育成します。特に、演習や実習における少人数教育、対話を重視した教育を通して、現場で活躍するための応用力や実践力を養います。両コースの修了生は、「**みえ防災人材バンク**」に登録することで、地域の防災・減災に関する人的ネットワークを築くことができます。

### このような人を求めます

- ①防災・減災活動における問題解決の実践に情熱を持ち、三重県地域に貢献しようという気概を持った人
- ②自然、社会、文化、人間に対して幅広い関心を持ち、それらの基礎学力を持った人
- ③防災・減災活動を理解するために必要な自然科学、人文社会科学に興味を持ち、それらを応用する能力と自主的に学ぶ意欲を持った人
- ④防災・減災活動に対する旺盛な好奇心を持ち、真摯に問題を探求し続ける姿勢を持った人



# みえ防災塾 コースとスケジュール

## みえ防災塾 各コース共通

### 日程 (予定)

入学式	令和7年 6月 8日 (日)
みえ防災コーディネーター認定式	令和7年 10月 26日 (日)
修了式	令和8年 3月 14日 (土)

- ◆「みえ防災コーディネーター」として認定された方は「みえ防災人材バンク」に登録することを必須とし、県内関係市町等への登録者名簿提供を承諾していただきます。
- ◆令和7年度の授業は対面にて実施予定ですが、感染症の拡大状況等によりオンラインに変更になった場合は、主にWeb会議ツール「Zoom」を使用しますので、インターネットに接続できる環境が必要となります。また、インターネット接続に係る通信料は自己負担となります。
- ※みえ防災コーディネーター認定者については、(特非)日本防災士機構の定める要件を満たした場合は防災士資格取得試験の受験資格が得られます。ただし、感染症の拡大状況等により授業が対面からオンラインに切り替わった場合など、(特非)日本防災士機構の要件を満たさなくなった場合には、受験資格が得られないことがあります。

## ■基礎コース みえ防災コーディネーター育成講座

「基礎コース みえ防災コーディネーター育成講座」を修了すると「みえ防災コーディネーター」として認定されます。カリキュラムは、2つの科目（みえ防災コーディネーター育成講座の24講座）で構成され、定められた修了要件に従って受講します。

開講日 (予定)

日曜日 10:30～16:30 【全10回】

■基礎コース	■障害等のある入塾申込者事前相談期間	令和7年3月21日(金)まで
申込みと入学までのスケジュール	■申込期間	令和7年3月26日(水)～ 4月9日(水)
	■受講決定	令和7年4月下旬
	■受講手続き	令和7年6月8日(日)入学受付時に提出



- 受講期間 1年
- 定員 50名 ※定員に達した場合は、申込期間であっても締切ります。
- 受講料 無料（別途資料代・保険代として3,000円の自己負担があります）
- 認定 みえ防災コーディネーター認定は対象の24講座のうち18講座以上を受講すること。認定者には、認定証を交付します。
- 修了証書 みえ防災コーディネーターに認定された方には修了証書を交付します。
- 受講対象
  - 地域や企業等における防災活動に積極的に参画する意欲のある方で、三重県在住、在勤、在学中、原則として全開催日受講が可能なお方
  - なお、自主防災組織等において、地域の中心となって活動いただける方については、「自主防災組織推薦枠」として定員の範囲内で優先して受講決定させていただきます。
  - みえ防災コーディネーターとしてすでに認定されている方は受講できません。

- 受講申込 三重県・三重大学みえ防災・減災センターホームページからお申し込みください。  
<https://www.midimic.jp/>



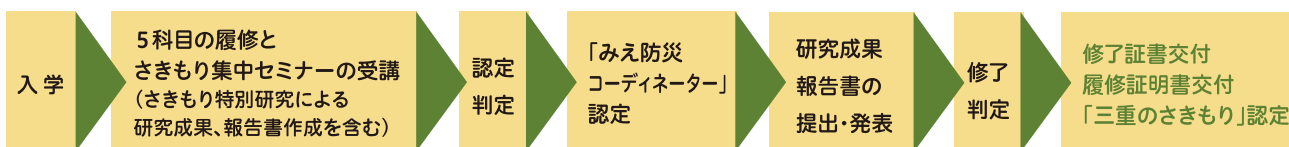
## ■応用コース さきもり応用コース

「応用コース さきもり応用コース」を修了すると「三重のさきもり」として認定されます。  
カリキュラムは5つの科目とさきもり集中セミナーから構成され、定められた修了要件に従って履修します。  
なお、5科目中2科目は「基礎コースみえ防災コーディネーター育成講座」で構成されています。

開講日 (予定)

土曜日 13:00～18:00、日曜日 10:30～16:30 【全24回】  
\*さきもり特別研究(ゼミ)は土曜日10:00～12:00

■応用コース	■障害等のある入塾志願者事前相談期間	令和7年3月21日(金)まで
出願と入学までのスケジュール	■出願資格審査申請期間	令和7年3月21日(金)～ 3月26日(水)
	■出願資格審査結果通知	令和7年3月31日(月)以降
	■出願期間	令和7年3月26日(水)～ 4月9日(水)
	■入塾選考	令和7年4月19日(土)
	■合格者の発表	令和7年4月下旬
	■入塾手続き	令和7年5月6日(火)～5月14日(水)



- 履修期間 原則1年(最大2年まで延長可能)
- 定員 10名
- 検定料 9,800円
- 選定方法 小論文、面接
- 学費 75,200円(入学金28,200円、授業料47,000円) [予定]
- 認定 みえ防災コーディネーター認定は対象の24講座のうち18講座以上を受講すること。  
認定者には、認定証を交付します。
- 修了 修了証書は、次の条件を満たした方に対して交付します。
  - ①5科目を受講して、各科目の70%以上に出席すること。
  - ②各履修科目について、試験で評価点6以上を取得すること。
  - ③さきもり集中セミナー、研究成果公開シンポジウムを受講すること。
- 修了証書 さきもり応用コースを修了すると、修了証書を交付し、「三重のさきもり」として認定します。
- 履修証明書 さきもり応用コースを修了すると、学校教育法第105条に基づいた履修証明書を交付します。
- 出願資格 (1)一般選考
  - ①学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
  - ②個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められ  
令和7年3月31日までに22歳に達した者
 (2)進学選考
  - ①三重大学「美し国おこし・三重さきもり塾」入門コースを修了した者
  - ②「みえ防災塾」みえ防災コーディネーターコース、「みえ防災塾」みえ防災聴講コース、  
「みえ防災塾」さきもり基礎コースを修了した者

■募集要項 三重県・三重大学みえ防災・減災センターホームページからダウンロードしてください。  
・出願書類綴 <https://www.midimic.jp/>



# みえ防災塾 カリキュラム

必須科目	科目名	授業の目的・概要	開催予定日
応用コース さきもり応用コース	基礎コース みえ防災コーディネーター育成講座 防災実践基礎特論	防災・減災活動の基礎的事項（三重県の防災・減災対策、みえの防災文化づくり、自主防災組織等の先進事例、地震・津波・風水害などの災害をもたらす自然現象、ハザードのメカニズム、気象学、災害時のこころのケア、防災・災害復興における女性の視点、要配慮者対策）について、近年の動向、最新の研究成果や技術開発の状況や事例を取り上げながら解説する。	6月8日(日) 6月22日(日) 6月29日(日)
	防災実践基礎演習	防災・減災活動の基礎的事項（ボランティア、普通救命講習、災害報道・マスコミ、被災者支援・図上訓練、防災情報の活用、避難所の環境と健康、災害医療と応急対応、市町行政の取り組み、避難所運営ゲーム（HUG）、災害史、初動対応・図上訓練、災害時の食事、Myまっぷラン、タウンウォッチング・避難対応、ファシリテーション能力の向上、防災士に期待される活動）について、近年の動向、最新の研究成果や技術開発の状況や事例を取り上げながら解説する。講義内容を踏まえて、受講生、講師の間で議論し、取り上げたテーマに関する理解を深める。	7月20日(日) 7月27日(日) 8月17日(日) 8月24日(日) 9月7日(日) 9月28日(日) 10月26日(日)
	防災実践応用特論	地域における自然災害の特徴（ハザードのメカニズム）を理解し、防災・減災のための各種計画（災害医療体制、災害復興、防災まちづくり）の策定および地域の現場での実践手法（要配慮者対策）について、必要な専門基礎知識や特徴的な実例を解説する。	9月13日(土) 11月15日(土) 12月6日(土) 12月20日(土) 1月24日(土)
	防災実践応用演習	防災・減災のための各種計画（風水害対策、地震対策、災害医療体制、防災まちづくり）の策定および地域の現場での実践手法（タウンウォッチング、災害図上訓練、要配慮者対策）について、演習課題を通じて計画策定の基本的な考え方や策定手法、実践手法の基礎を修得する。	7月5日(土) 8月2日(土) 10月11日(土) 11月8日(土) 11月22日(土) 12月6日(土) 1月24日(土)
	さきもり集中セミナー	防災・減災のための各種計画の策定および地域の現場での実践手法（企業の対応行動）について、必要な専門基礎知識や特徴的な実例について集中して解説する。	10月4日(土) 1月10日(土)
	さきもり特別研究	防災計画あるいは実践に関する研究テーマを受講生自ら設定し、指導教員の指導のもとで、調査研究の方法、研究成果報告書の編集方法や発表方法を学習しながら研究成果報告書の作成に取り組み、レジリエンスの視点からみた防災・減災分野の課題発見と課題解決のための基礎的能力を修得する。	6月14日(土)・6月21日(土) 7月5日(土)・8月2日(土) 9月13日(土)・10月4日(土) 11月8日(土)・11月22日(土) 12月6日(土)・12月20日(土) 1月10日(土)・1月24日(土) 1月31日(土)

お問い合わせ先

**midimic**  
mie disaster mitigation center

三重県・三重大学  
**みえ防災・減災センター**

〒514-8507  
三重県津市栗真町屋町 1577  
三重大学 地域イノベーション研究開発拠点 A 棟 3 階  
TEL : 059-231-9952  
FAX : 059-231-9954  
Mail : bosai\_juku@dimio.mie-u.ac.jp

<https://www.midimic.jp>



## アクセス

- 近鉄江戸橋（三重大学前）駅から徒歩で約20分
- 津駅から 三重交通路線バスで約15分
- 津駅から タクシーで約10分